

# FALCON guitar

## 坂井紅介 contrabass

## 岡部洋一 percussion

※マスクの着用を必ずお願いいたします。  
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021年04月17日(土)

開場 18:30 night live  
開演 19:00  
(90分 1ステージ小休止有)(1drink=600円~)  
MC=3700円 +2drinks order



岡部洋一

1962年東京都出身。高校時代からパーカッションの演奏を始める。早稲田大学在学中にラテン音楽やロックのサークルに出入りし、プロとしての活動を開始。歌謡曲のバックや、ブラジル音楽、ジャズなど幅広く演奏する。現在はトランスロックバンド「ROVO」や、プログレッシブジャズロックバンド「ボンデージフルーツ」、16人編成のプラスロックバンド「THE THRILL」のメンバー。2001年、ソロアルバム「SATIATION」をまぼろしの世界からリリース。2006年には、ソロライブアルバム「感覚の地平線」をリリース。主な共演アーティストは溝口肇、佐藤允彦、鈴木良雄、向井滋春、勝井祐二、鬼怒無月、芳垣安洋、小野リサ、Baden Powell、João Donato、ホッピー神山、ショーロ・クラブ、村田陽一、村松健、遠藤律子、中村善郎、福岡ユタカ、酒井俊、中島啓江、アキコ・グレース、木之下真市、菅野よう子、今堀恒雄、納浩一、柏木広樹、木住野佳子、中西敏博、朝崎郁恵、Saigenji、鈴木亞紀、リリアナ・エレーロ、デビッド・サンボーン、等々。

ファルコン

1979年生、広島県出身。高校入学時からエレキギターを始め、ロックから多大な影響を受ける。学生時代よりポップスなどのミュージシャンのサポートギタリストとして演奏活動をスタート。変則チューニングでの作曲をきっかけに、現在はオリジナル曲中心のライブセッションを積極的に展開している。2014年沖縄で野外録音したアコースティックギターによるオリジナルアルバム発売。エフェクトを活かした空間的音作りによる独自の奏法が話題を呼び、ウェイウェイ・ウー(二胡)、中西俊博(vn)、カルメン・マキ(vo)、鬼怒無月(g)、金子飛鳥(vn)等と共に演。ジャズから台湾原住民音楽まで取り入れたバンド Eri Liao Trioへの参加。ジャンルを超えた幅広い音楽活動に取り組み、自然や風景を描写して作った楽曲が評価を得ている。2019年10月2ndソロアルバム”美しき様々な夢”発売。

<https://falconguitar.jimdo.com>

## CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 力サローナ成城2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



坂井紅介

ハック・ジョーンズ、ジョー・ヘンダーソン、ヘレン・メリル、ミッシェル・ルグラン、エグベルト・ジスモンチ、スティーブ・ガッド、日野元彦、など世界のジャズ界をリードするミュージシャンと共に演。幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は米国や欧州だけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで1993年より名古屋芸術創造センター、2000年にカザルスホールにおいてコンサート。作曲にも才を發揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのCDに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997年5月、全曲オリジナルのリーダーアルバム「T R I P T R I P P」をリリース。現在、自己のグループやソロベース活動の他、土岐英史、などのステージで活躍。横浜在住。